

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (平成30年10月検針分)

大東ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成30年10月検針分の単位料金を平成30年9月検針分に比べ、1m³当たり +1.23円(税込み)調整させていただきます。

今回の調整は、平成30年5月～7月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1か月に31m³のガスをお使いになる標準家庭で、5,479円(税込み)となり、平成30年9月検針分に比較して、38円(税込み)ガス料金が上がります。

なお、平成30年10月検針分に適用するガス料金につきましては、当社の本社や営業所の店頭での掲示や9月の検針票であらかじめお客さまにお知らせいたします。

■一般ガス供給約款料金表

(税込)

	1か月の ご使用量	基本料金 (円/件・月)	適用単位料金		基準単位料金 (円/m ³)
			平成30年10月 (円/m ³)	平成30年9月 (円/m ³)	
料金表A	0m ³ から 20m ³ まで	785.16	159.96	158.73	159.96
料金表B	20m ³ をこえ 80m ³ まで	1,265.76	135.93	134.70	135.93
料金表C	80m ³ をこえ 200m ³ まで	1,719.36	130.26	129.03	130.26
料金表D	200m ³ をこえ 500m ³ まで	2,925.36	124.23	123.00	124.23
料金表E	500m ³ をこえ 800m ³ まで	5,365.36	119.35	118.12	119.35
料金表F	800m ³ を こえるもの	10,101.36	113.43	112.20	113.43

■平均原料価格・原料価格変動額・基準単位料金単価調整額

	平成30年5月 ～7月	平成30年4月 ～6月	基準平均 原料価格
平均原料価格 (円/t)	56,160	54,740	56,160
LNG平均価格 (円/t)	55,700	54,420	56,190
LPG平均価格 (円/t)	61,580	57,790	53,100
原料価格変動額 (円/t)	+0	-1,400	---
単位料金調整額 (円/m ³)	+0.00	-1.23	---

*LNG平均価格、LPG平均価格は、ともに貿易統計値。

■標準家庭における影響

(税込)

1か月のご使用量 31m ³	適用料金		増減
	平成30年10月	平成30年9月	
ガス料金 (円/月)	5,479	5,441	+38

*標準家庭ガス料金は、ご家庭1件あたり平均使用量/月(平成24年度～平成28年度の5か年平均)にもとづき算定しています。

<参考>

■原料費調整制度の概要

- * 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1 m³当たりの単価)を調整する制度です。
- * 「基準平均原料価格(56,160円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1 m³当たり0.08748円(0.081円に1.08(消費税)を乗じた値)単位料金が調整されます。
- * 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

■単位料金調整額の算定方法(平成30年10月検針分)

・平均原料価格の算定

LNG平均価格(貿易統計値)	55,700円/t	×	0.9479
+ LPG平均価格(貿易統計値)	61,580円/t	×	0.0546
<hr/>			
	56,160.298		
	↓		(10円未満四捨五入)
	56,160円/t		

・原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 56,160円/t からの変動額)

56,160円/t - 56,160円/t =	0円/t
	↓ (100円未満切捨て)
	0円/t

・単位料金調整額(1 m³当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = +0\text{円/t} \div 100\text{円} \times 0.08748 = +0.00\text{円} \text{ (小数点第3位以下切上げ)}$$